



まきた 牧田っ子

No. 15 令和3年11月26日(金)

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp./maki-e/> TEL 378-0516 FAX 378-9530

まきたばんぱく かいさい 牧田万博を開催しました！



ねんせい ほっぴょう
4年生の発表

きたごろう わた ぶね ひとひと すすか
定五郎さんが、渡し船で人々のために鈴鹿

がわ わた さいげん
川を渡しているところの再現ドラマです。

11月18日に牧田万博を開催しました。今年も昨年度に引き続き、保護者や地域の皆さんをお招きすることができませんでしたが、1年生は「世界の遊びを知ろう」、2年生は「世界の歌で遊ぼう・おどろう」、3年生は「友だちにつながるのある国へ イッテQ」、4年生は「人のよこびは 我がよこび ～ in the world ～」、5年生は「明日をつくるわたしたち ～だれかのためにできること～」、6年生は「多文化共生 ～多様な豊かな社会をともに築いていくために自分たちにできること」というように、この日に向けて、自分たちで調べたことや、保護者や牧田地区地域づくり協議会の皆さんやその他地域の方、また、地域のお店や、JICAの方にいろいろと教えていただいたことを合わせて発表につなげていきました。

世界の食べ物やダンスなどを知ることは楽しいことです。ただ、それだけにとどまらず、今の世界には、「地球温暖化」など、国を超えて協力していかなければならない課題がたくさんあるので、「牧田万博」で、世界の人々が繋がって協力することの大切さを感じている牧田小の子たちには、今後、その大切さを他の人たちに発信して行ってほしいと思います。



【2年生が見本を見せ、みんなで踊った韓国の踊り】



【開会式では、国際理解委員会もクイズで大活躍！】

ねんせい ねんせい ねんせい しゃかいけんがく い 3年生、4年生、5年生が、社会見学に行ってきました！

さくねんど い しゃかいけんがく ことし げんちゅう けんがく ひさ がっこう
昨年度は行けなかった社会見学。今年は、午前中だけの見学としましたが、久しぶりに、学校の外に出かけ、いろいろなことを学ぶことができました。各教室にはプロジェクターや一人一台パソコンが配備され、かなりのことは、それらを使って見るすることができます。しかし、「百聞は一見に如かず。」です。目の前で実物を見たり、働いている人から直接話を聞いたり、実際に体験したりしたときの子どもたちの目の輝きには素晴らしいものがありました。



●3年生：鈴鹿中央消防署と白子漁港 11/22

しょうぼうしよ すすかし かさい きゅうきゅうはんそう
消防署では、鈴鹿市の火災や救急搬送の様子を聞いた後、実際に消防車や消防服、救急車を見せていただきました。消防服の重さを間近で感じたことで、消防士さんの苦労が肌で分かったようです。その後、白子漁港に向かいましたが、この日はあいにくの雨で漁がなくなり、獲れた魚を見ることはできませんでした。しかし「ととりん」という漁業協同組合の直販所で生きたカニを触らせてもらいました。

●4年生：鈴鹿市伝統産業会館 11/24

なか すすかし でんとうさんぎょう すすか
バスの中で、鈴鹿市の伝統産業である、「鈴鹿すみ墨」や「伊勢型紙」ができるまでの工程を見た後、実際に伊勢型紙のしおり作りを体験しました。

みんな細かい作業に苦労はしましたが、とても集中していました。その体験があったからこそ、展示室に飾られていた職人さんの作品の素晴らしさが、より、実感として感じられたようでした。



●5年生：三重県総合博物館 11/25

みなでミエゾウ（三重県で発見された象の化石）を見た後、各グループに分かれて、三重県に関係する様々な展示を見学しました。

三重県は、自然が豊かで、多様な生き物が生息していたり、昔から様々な文化を育んできたことが、改めてよく分かりました。

歴史関係の展示は、やや難しいものもありましたが、博物館の人から、「高校生以下は無料です。」と聞いて、「また来たい。」という声もちらほら聞こえました。

